

# 令和3年度第2回倉敷市廃棄物減量等推進審議会

日 時：令和3年11月26日（金）  
午後2時から午後4時まで  
場 所：消防局4階講堂

## 1 開会

## 2 あいさつ

## 3 議事

(1) 第1回審議会（R3.8.4 書面開催時）における委員の皆様からの意見

(2) 事業ごみ手数料改定について（答申案の検討）

(3) 一時多量ごみ制度について（制度概要の説明）

## 4 閉会

第14次倉敷市廃棄物減量等推進審議会委員名簿

(50音順 敬称省略)

所属	役職名	氏名
くらしき作陽大学 食文化学部	教授	あみなか まきひと 網中 雅仁
宙(ソラ)の会	広報部副部長	ありよし きみよ 有吉 貴美代
倉敷市議会議員 環境水道委員会	副委員長	いで たえこ 井出 妙子
倉敷市愛育委員会連合会	会計	いのうえ ともこ 井上 倫子
倉敷商工会議所	理事 総務部長	いのうえ ひろやす 井上 裕康
倉敷市環境衛生協議会	理事	おおや のりゆき 大屋 徳敬
倉敷市議会議員 環境水道委員会	委員長	かたやま たかみつ 片山 貴光
倉敷市栄養改善協議会	理事	かめだ のりこ 亀田 紀子
倉敷ファッションセンター株式会社	取締役部長	かわひがし まさたけ 川東 正武
倉敷再生資源事業協同組合	事務局長	たなか とし 田中 期
イオンモール株式会社 イオンモール倉敷	渉外部長	なかむら ゆきとし 中村 幸利
倉敷市婦人協議会		にしだ よしみ 西田 好美
市民公募		ねぎし まゆみ 根岸 真由美
パートナーシップ向上セミナー	修了生	ひやくもと けいこ 百本 恵子
岡山大学大学院 環境生命科学研究科	教授	ふじわら たけし 藤原 健史
市民公募		むらかみ つしこ 村上 津詞子
倉敷美誠清掃協同組合	組合員	むろやま こういち 室山 晃一

倉敷市廃棄物減量等推進審議会事務局名簿

所属	役職名	氏名
環境リサイクル局	局長	さとう けいち 佐藤 慶一
リサイクル推進部	部長	ほかむら ひろゆき 外村 博之
リサイクル推進部	次長	なんば まさひろ 難波 正浩
リサイクル推進部 一般廃棄物対策課	課長	おおたき しんや 大瀧 慎也
リサイクル推進部 一般廃棄物対策課	課長補佐	こかど きくお 古角 菊雄
リサイクル推進部 一般廃棄物対策課	主 幹 企画係長	せのお ひでき 妹尾 英樹
リサイクル推進部 一般廃棄物対策課	主 幹	ふじわら まさる 藤原 勝
リサイクル推進部 一般廃棄物対策課	指導係長	ふじい たつや 藤井 竜也
リサイクル推進部 一般廃棄物対策課	企画係副主任	さかた だいすけ 坂田 大介

## 議事

(1) 第1回審議会（R3.8.4 書面開催時）における委員の皆様からの意見

別紙1（委員意見一覧表）参照

## (2) 事業ごみ手数料改定について

### ア 倉敷市の考え方

#### (ア) 改定が必要な理由

事業ごみは、排出する事業者が自らの責任において適正に処理する義務があるとされている。(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第3条)

また、環境省が「ごみ処理原価相当の料金徴収が望ましい(一般廃棄物処理有料化の手引き)」としている。

さらに、本市における事業ごみ年間排出量はここ数年微増傾向にあり、一般廃棄物処理基本計画の目標値に対して実績値が大きく乖離した状況となっているため、経済的インセンティブを活用し、事業ごみの排出量抑制や再生利用の推進を図る必要がある。

#### (イ) 金額設定の理由

環境省が「近隣市町村の料金水準と大きな差がある場合には、自治体間の廃棄物の流入・流出が懸念されるため、差をつける場合には、それらの対策について検討しておく必要があると考えられる。(一般廃棄物処理有料化の手引き)」としており、近隣市町村とのバランスが必要である。

また、手数料算出は、ほとんどの中核市においてごみ処理原価と近隣市町村の額を考慮して決定している。

#### <近隣市町の状況>

岡山市 : 150円 → R5年4月~180円

玉野市 : 154円

総社広域 : 100円 → R4年4月~120円

→ R6年4月~140円

西部組合 : 140円

※笠岡市, 浅口市, 里庄町

井原組合 : 150円

※井原市, 矢掛町

#### (ウ) 改定の時期

事業ごみを排出する事業者の負担や、経済情勢を考慮した上で、適切な時期に段階的に改定したい。

#### (エ) 将来的な方針

経済情勢と今後、建設予定の(仮称)倉敷西部クリーンセンターの費用負担をみて、料金改定から概ね5年後を目途に再度検討を行う。(ごみ処理原価相当を目指す)

### イ 答申案について

別紙2参照

(3) 一時多量ごみ制度について

別紙3 参照